

日米青年政治指導者交流プログラム

第34回米国代表団訪日プログラム

2018年12月1日～11日
東京／群馬／福岡

参加者略歴

デレーラ・マンダ・デラクシャーニ (Ms. Delara Manda Derakhshani)

米国エンターテインメント・ソフトウェア協会技術政策顧問

米国最大のビデオゲーム産業の多国間貿易団体であるエンターテインメントソフトウェア協会の技術政策顧問を務めている。主に、テクノロジー関連法や消費者のプライバシー、データ・セキュリティ、データ・アクセス、イーコマース、イースポーツ、ネットの中立性、エネルギー効率など幅広い政策上の課題について、ビデオゲーム出版・開発企業やゲーム機器開発会社などへアドバイスをを行っている。現職以前は、コンシューマー・レポート誌の政策提言部門に政策顧問として所属し、議会、連邦政府機関、メディアなどに向けてテクノロジー関連法規やプライバシーに関する政策課題についての提言を担当した。バージニア大学認知科学学科神経科学専攻卒業。アメリカ・カトリック大学コロンバス法科大学院修士課程および技術関連法に関する専門課程を修了。

シェブリン・ディオン・ジョーンズ (The Hon. Shevrin Dion Jones)

フロリダ州議会下院議員 (民主党、フロリダ州)

第101選挙区進出のフロリダ州議会下院議員。2012年に初当選以来、連続で議席を獲得。市議会議員としての職務に加え、米国最大の教育支援団体シティー・イヤー・マイアミの大口寄付や戦略的パートナーシップ促進を担当する事務局長、自らが創設メンバーである若者向けリーダーシップ教育のための南フロリダ地域最大の青年団体であるリードの最高経営責任者 (CEO) を務めている。政界進出以前は、ブロード郡学校区において飛び級をした優等生徒を担当する化学教師、フロリダ・アトランティック大学付属高等学校教諭を歴任。フロリダ A&M 大学を生化学および分子生物学を専攻して卒業。現在、政務の傍ら、フロリダ・アトランティック大学において、高等教育におけるリーダーシップ教育をテーマに博士論文を執筆中。

デレック・ロイド・キッチン (The Hon. Derek Lloyd Kitchen)

ユタ州議会上院議員 (民主党、ユタ州)

2018年11月実施のユタ州議会選挙において、同州第2選挙区より立候補し、同州議会上院議員に初当選。同州議会上院において史上最年少議員となる。2019年までの任期が残るソルトレイクシティ市議会議員 (ソルトレイクシティ第4選挙区、2015年～) も兼職することになる。議員活動に加えて、全市議会議員が理事として関わる、ソルトレイクシティ市再開発公社の理事会議長を務める。さらに、ソルトレイクシティにおいて、現代中東料理を提供するレストラン2軒 (ラジーズ・フード、ラジーズ・キッチン) を運営する外食産業を起業している他、ユタ現代美術館およびレオナルド科学・芸術・美術博物館の理事を兼任している。ユタ大学政治学部卒業。

キャサリン・アン・マッカラム (Ms. Katherine Ann McCallum)

ウィスコンシン州倫理委員会副委員長 (共和党、ウィスコンシン州)

ウィスコンシン州における選挙資金の管理、ロビー活動、倫理法遵守監視などを行う超党派組織であるウィスコンシン州倫理委員会で副委員長を務める。共和党ウィスコンシン州支部執行委員会副

委員長および書記官を兼任している。政治キャリアをワシントン DC でスタートし、共和党全国委員会勤務、ブッシュ政権下での教育省の政治任用職員、共和党ウィスコンシン州支部広報担当官、複数の州議会議員の立法担当補佐官、選挙対策担当補佐官、副首席補佐官などを歴任。ウィスコンシン大学マジソン校ジャーナリズム学部卒業。

エレン・トロックスクレアー (The Hon. Ellen Troxclair)

オースティン市議会議員 (共和党、テキサス州)

2014 年、初当選。オースティン市制史上最年少の女性市議会議員。市議会では、監査・財務委員会委員長を務め、地域財政管理委員会、首都圏域行政審議会のオースティン代表を兼任。市議会議員としての活動に加えて、企業家として住宅用不動産仲介会社であるトロックスクレアー・レジデンシャルを創業し、経営に携っている。市議会議員当選以前には、州政治に長年関与し、ジェーン・アイザック テキサス州議会下院議員やウェイン・クリスチャン同州議会下院議員の首席補佐官を務め、ベティ・ブラウン同州議会下院議員の副首席補佐官を歴任。現在、セント・デービッド財団、ニール・コーレック奨学基金、テキサス中央圏ビックブラザーズ・アンド・ビッグシスターズ、オースティンバーレー財団など民間団体の運営にも携わる。テキサス大学国際経営学科卒。

ピーター・ハミルトン・マルティネス (Mr. Peter Hamilton Martinez) 【エスコート】

米国研究製薬工業協会副会長代理 (民主党、ルイジアナ州)

米国を代表する主要バイオ製薬会社が加盟する米国研究製薬工業協会 (PhRMA) において副会長代理を務める。戦略計画やルイジアナ州、ミシシッピ州、テキサス州選出議員への働きかけを含めた州を越えた政策提言を担当。現職以前は、ルイジアナ州バトンルージュ市所在の課題管理コンサルティング企業であるハリス・デヴィル・アンド・アソシエイツ社にて製薬や交通などの関連企業に代わり、立法的な政策提言を行う。また、農業・化学・ゲーム・石油および資源などの企業の広報活動も担当した。豊富な企業ロビー活動の経験を踏まえ、ルイジアナ州ロビイスト協会の「倫理規定」を執筆。テキサス企業取締役協会会員。ルイジアナ州商工業委員会ヘルスケア審議会前会長、ジョン・ベル・エドワードルイジアナ州知事政権移行チームメンバーなどを歴任。ミシシッピ大学政治学部卒。ルイジアナ州立大学マンシップ・マスコミュニケーション大学院にて政治コミュニケーション課程修了。2013 年 ACYPL (米国青年政治指導者会議) アルゼンチン訪問プログラム参加者。